Strong Essav Writing 購入・利用規約

Strong Essay Writing (以下、「本講座」といいます。) のご利用にあたっては、以下の事項をよくお読みになり、同意のうえ、お申込ください。

第1条 (本講座の概要)

本講座は、公益財団法人日本英語検定協会(以下、「当協会」といいます。)が受講生(以下、総称して「利用者」といいます。)に提供するものです。利用者は、株式会社朝日ネットの「manaba システム」を使用して、manaba システム上に各設問に対する解答を投稿することで、添削を受けることができます。

第2条 (manaba システム利用 ID およびパスワードの発行)

当協会は、本利用規約に同意の上、申し込みを行った利用者に対して、本講座の受講に必要な「manaba システム」利用 ID およびパスワードを発行します。

第3条 (遵守事項)

- 1. 本講座の利用者は、次の事項を遵守しなければならないものとします。
- (1) 配布された1つの「manaba システム」利用 ID を複数の利用者または第三者と共同で使用しないこと。
- (2) 「manaba システム」利用ID およびパスワードを第三者に開示、漏洩しないこと。
- (3) 「manaba システム」に関連するドキュメントやプログラムの修正、翻訳、変更、改造、解析、派生サービスの作成、配布行為を行わないこと。
- (4) 当協会、株式会社朝日ネットまたは第三者の権利侵害、または不利益もしくは損害を与える行為、またはそのおそれのある行為を行わないこと。
- (5) 公序良俗に反する行為を行わないこと。
- (6) 法令に違反する行為や犯罪行為、それらを幇助する行為、またはそのおそれのある行為を行わないこと。
- (7) 有害プログラムを含んだ情報やデータを「manaba システム」に登録、提供する行為を行わないこと。
- (8) 本講座、「manaba システム」および株式会社朝日ネットの提供する他のサービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為を行わないこと。
- (9) 本講座、「manaba システム」および株式会社朝日ネットの提供する他のサービスの信用を低下させる行為、またはそのおそれのある行為を行わないこと。
- (10) 「manaba システム」に含まれる通信機能を利用して大量に情報を送付する行為、または、無差別に不特定の者に対してその意思に反し電子メール等を送信する行為、また事前に承認していない送信先に対してメールを配信する等の行為を行わないこと。
- 2. 利用者が前項各号のいずれかに違反した場合には、当該利用者の「manaba システム」利用を停止し、ID を削除します。

第4条 (ID、パスワード等の自己管理)

- 1. 利用者は、当協会が発行する「manaba システム」利用 ID およびパスワードの取扱いに注意し、利用者本人以外の第三者に公表、漏洩流布、貸与または譲渡等をしないようにしなければなりません。
- 2. 「manaba システム」利用 ID およびパスワード等が利用者本人以外の第三者に知られたことにより利用者本人に発生した直接的、間接的、その他全ての損害について、当協会は一切の責任を負いません。
- 3. 利用者が「manaba システム」利用 ID またはパスワードを紛失または記憶忘れにより喪失した場合には、当協会は、利用者本人からの申請に基づき、「manaba システム」利用 ID またはパスワードを再通知します。

第5条 (manaba システム利用の注意事項)

- 1. 利用者は、30 分以上画面の動きがない場合、添削課題の提出画面はエラーとなる可能性があるため適時画面操作を行うようにしなければなりません。
- 2. 前項の場合におけるエラーが生じた場合、当協会は一切責任を負いません。また、課題提出期限を過ぎた場合、如何なる理由があっても課題を提出することはできません。

第6条 (利用料金)

- 1. 利用者は、電話料金、インターネット接続料金その他通信機器等の代金等、本講座を受講するために必要な一切の費用を負担するものとします。
- 2. 本講座を受講いただくにあたり、別途定める利用料金を当協会が指定する方法によりお支払いただきます。
- 3. 当協会は、本サイトに事前に掲示した上で、利用料金の改定を行うことができます。
- 4. 利用者から当協会に支払われた利用料金は、理由のいかんに関わらず返金することはできません。また、本講座は特定商取引法上の無条件解約(所謂クーリング・オフ制度)の対象商品ではありません。

第7条 (manaba システムの停止等)

- 1. 当協会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、「manaba システム」の提供を中断、停止または制限することがあります。
- (1) ネットワーク網、その他本講座を提供するために必要なシステムの保守、電気通信設備の保守上または工事上やむを得ないとき、またこれらにやむを得ない障害が発生したとき。
- ② ネットワーク網に著しい負荷や障害が与えられることによって正常に提供することが困難である場合、または困難であると当協会が判断したとき。
- ③ データの改ざん、ハッキング等「manaba システム」を提供することにより、利用者または第三者等が著しい損害を受ける可能性を当協会が認知したとき。
- 4 電気通信事業者または国内外の電気通信事業体が電気通信サービスの提供を中止、または停止することにより、本

講座の提供を行うことが困難になったとき。

- り 天災地変、戦争、内乱、法令の制定改廃その他不可抗力等により、非常事態が発生した場合、またはそのおそれがあるとき。
- ⑥ その他、当協会が「manaba システム」の提供を中断、停止、制限または緊急停止する必要があると判断した場合。 2. 前項により本講座の停止等を行った場合には、本講座の利用期間を延長する措置を行うことがあります。なお、このとき、利用者に損害が生じた場合でも、当協会は一切責任を負いません。

第8条 (免責事項)

本講座の提供、変更、遅滞、中止もしくは廃止、本講座を受講して登録、提供される情報等の流失もしくは消失等、その他本講座受講に関連して発生した利用者の損害について、当協会の故意または重過失に基づくものを除き、当協会は、いかなる責任も負わないものとします。当協会は、いかなる場合も、利用者の逸失利益または特別な事情から生じた損害(損害発生につき当協会が予見し、または予見し得た場合を含む)について、いかなる責任も負わないものとします。

第9条 (損害賠償)

利用者が、本利用規約に違反して当協会、株式会社朝日ネットまたは第三者に損害を与えた場合には、利用者は、当該損害を賠償しなければならないものとします。

第10条 (本講座終了後の措置)

- 1. 本講座利用期間終了時以降利用者は、「manaba システム」利用 ID およびパスワードを一切使用できなくなります。
 2. 利用者が「manaba システム」に登録したデータ、ファイル、その他一切の情報についても、本講座利用期間終了時以降一切使用、閲覧等を行うことができなくなります。
- 3. 当協会は、利用期間終了時以降「manaba システム」に保管された利用者のデータおよびファイル等を全て消去し、一切保存しません。

第11条 (データの取り扱い)

利用者が「manaba システム」に登録したデータは、個人を特定できない形に加工した上で、当協会の教材開発等の参考のために使用することがあります。

第12条 (本利用規約の変更)

当協会は、本利用規約を任意に改定できるものとし、また、当協会において本利用規約を補充する規約(以下「補充規約」といいます)を定めることができます。本利用規約の改定または補充は、改定後の本利用規約または補充規約を当協会本サイトに掲示したときにその効力を生じるものとします。この場合、利用者は、改定後の利用規約および補充規約に従うものといたします。

第13条 (管轄裁判所)

本講座の利用に関連して訴訟の必要が発生した場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

第14条 (準拠法)

本利用規約の成立、効力、履行および解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

本利用規約は 2015 年1月8日に施行します。

公益財団法人 日本英語検定協会

【個人情報の取り扱いについて】

- ・公益財団法人日本英語検定協会は、皆さまの個人情報を取り扱う法人として、その保護ならびに適切な管理を行うことが社会的責務と考え、個人情報保護法のもと、その遂行に鋭意取り組んでおります。
- ・受講申し込みの際にご記入いただく個人情報は、本講座の円滑な実施運営のために利用いたします。なお、業務運営に際し、委託先に預託することがあります。また、これ以外の目的に利用する場合は、皆さまの同意を得た上で行います。 <規約>・お預かりした個人情報は、ご本人の同意を得た場合、法令に基づく場合や生命・財産等の保護で同意を得ることが困難な場合を除いて第三者に提供することはありません。
- ・個人情報の当協会へのご提供は、ご本人の任意ですが、当協会の受講生および先生の登録に必要な情報が提供されない場合、申込を辞退されたものとみなす場合もありうることを予めご承知おきください。
- · 個人情報保護管理者 当協会事務局長
- ・当協会は、申込者がクレジットカード決済を選択された場合に、当協会が申込者から収集した以下の個人情報等を、カード発行会社が行う不正利用検知・防止の目的で、申込者が利用されたカード発行会社へ提供させていただきます。氏名、電話番号、email アドレス、インターネット利用環境に関する情報 等 申込者が利用されているカード発行会社が外国にある場合、これらの情報は当該発行会社が所属する国に移転される場合があります。当協会では、申込者から収集した情報からは、ご利用のカード発行会社及び当該会社が所在する国を特定することができないため、以下の個人情報保護措置に関する情報を把握して、ご提供することはできません。
 - ・提供先が所在する外国の名称
 - 当該国の個人情報保護制度に関する情報
 - ・ 発行会社の個人情報保護の措置

なお、個人情報保護委員会のホームページ(https://www.ppc.go.jp/)では、各国における個人情報保護制度に関する情報について掲載されています。

利用者が未成年の場合、親権者または後見人の承諾を得た上で、本サービスを利用するものとします。

【個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ】

当協会の個人情報保護方針に関するお問い合わせ、ならびに当協会が保有する開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止をご希望の方は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。

(お問い合わせ先)

〒162-8055 東京都新宿区横寺町 55

公益財団法人 日本英語検定協会・情報セキュリティ管理委員会

URL : https://uketuke.eiken.or.jp/privacy21/index.html